

審査実施要領

1. 審査方法

審査は「帯広市公式ホームページ関連システム一式の賃貸借契約公募型プロポーザル実施要領」に定めるとおり、一次審査で書類審査を実施し、一次審査の結果の上位4者に対し二次審査のプレゼンテーション審査を行うものとする。

2. 一次審査(配点：600点)

以下のとおり書類審査を行い、添付の「評価基準」に基づき、上位4位以内を選定する。ただし、各委員の一次審査の評価点の合計が、満点であった場合の6割に満たない場合は、二次審査の対象外とする。

2.1機能要件(250点)

- ・ 対象：【別紙2】CMS機能要件一覧表
- ・ 評価方法

(1)提案CMSの対応状況を委員会事務局が集計し、各審査委員の基礎点とする。

2.2企画提案書(350点)

- ・ 対象：企画提案書
- ・ 評価方法

審査委員が企画提案書の各項目を評価・採点する。

3. 二次審査(配点：400点)

一次審査により選定された者による二次審査（プレゼンテーションと価格の審査）を行い、添付の「評価基準」に基づき、一次審査との合計点数の高い者を事業者として特定する。

3.1価格点(50点)

- ・ 対象：費用見積書
- ・ 評価方法

(1)費用見積書を事務局が採点し、各審査委員の基礎点とする。

(2)採点は次のとおり計算し、最低見積価格者の得点は50点となり、その他の者は計算結果に応じた得点（小数点以下四捨五入）とする。

「価格点＝50点×（最低見積価格※1÷見積価格※2）」

※1：全提案者中最も低い見積価格

※2：当該提案者の見積価格

3.2プレゼンテーション評価点(350点)

- ・ 対象：プレゼンテーション及び質疑応答
- ・ 評価方法

審査委員がプレゼンテーションの各項目を審査・評価し、その平均点（小数点以下四捨五入）を得点とする。

4. 二次審査（プレゼンテーション）の内容

(1)日時：令和2年6月3日(水)予定（別途通知）

(2)場所：帯広市役所

(3)出席者：1提案者3名以内（プロジェクトリーダーは必ず出席すること）

(4)実施時間：1提案者45分以内（質疑応答時間は別に15分）

(5)プレゼンテーションの内容

- ・ 提出した企画提案書のアピールポイントや企画提案書で表現しきれないイメージなどについて説明すること。企画提案書と異なる内容の説明は認めない。
- ・ CMSの特徴的な機能について、デモンストレーションを行うこと。特に、以下の項目について必ず説明すること。
 - テンプレートを利用したページ作成の基本的な操作方法
 - 公開申請、承認フローの運用方法
 - 各課が作成したコンテンツの管理方法、人事異動や組織改定時の組織情報の管理方法
 - ユーザビリティ、アクセシビリティの状況
 - 特殊サブサイト表紙デザイン案（特殊サブサイトのうち観光・移住ページ）
 - その他、特にアピールしたい独自機能の操作方法とアピールポイント

(6)プレゼンテーションの順番

プレゼンテーションの順番は、企画提案書を提出した順番とする。

(7)その他

プロジェクター、スクリーンは市で準備するが、その他必要な機器は提案者が準備すること。

令和2年度帯広市ホームページ関連システム一式の賃貸借契約 評価基準

項目名	No	項目	満点
一次審査			600
システムに関する項目	1-1機能要件		250
	1	必須項目	CMS機能要件一覧表の得点（満点250点、【記入欄に関する重み付け】◎：5、○：2、△：1、□：1、×：0、【重要度の重み付け】必須：1、推奨：3）
	2	推奨項目	
	1-2企画提案書		350
	1-2-1 システム構成		20
	1	セキュリティ対策は十分か	10
	2	安定稼働は可能か	10
	1-2-2 提案概要		60
	1	提案コンセプトは優れているか	5
	2	導入実績は十分か	5
3	開発体制は十分か	5	
4	地域との連携	20	
5	スケジュールは明確か	5	
6	課題の分析と解決方法	20	
1-2-3 ユーザビリティ（探しやすさ）※書面上のみでの判断		90	
1	サイト構造見直しの提案はあるか	30	
2	ユーザビリティを向上させる提案はあるか	30	
3	緊急時の情報発信・サポート体制は十分か	30	
1-2-4 アクセシビリティ（誰でも情報を得られる）※書面上のみでの判断		40	
1	アクセシビリティの実現方法が適当か	10	
2	アクセシビリティを向上させる提案はあるか	15	
3	アクセシビリティの評価実績は優れているか	15	
1-2-5 データ移行		40	
1	移行作業のサポートは十分か	30	
2	アクセシビリティ試験への対応は可能か	10	
1-2-6 実現可能性		40	
1	提案内容は実現可能性が高いか	40	
運用保守・支援項目	1-2-7 保守・運用サポート		60
	1	保守	20
	2	運用サポート	40

項目ごとに、以下5段階で評価。評価点は右記表の通り。

-
- 不十分： 説明がない、もしくはないに等しい
 - やや不十分： 説明が不十分
 - 普通： 説明がある
 - 優れている： 有効と思える具体的な説明がある
 - 特に優れている： 有効と思える具体的な説明が当市において実現性があり、具体的な効果が示されている

項目名	No	項目	満点
二次審査			400
関係する項目	2-1価格点		50
	1	再構築費／運用・保守費	
構築に関する項目	2-2プレゼンテーション		350
	2-2-1 取り組み姿勢		15
	1	取組姿勢	15
	2-2-2 デザイン		80
	1	魅力発信・探しやすさの工夫	40
	2	拡張性	40
	2-2-3 ユーザビリティ（探しやすさ）		50
	1	ユーザビリティを向上させる提案はあるか	50
	2-2-4 アクセシビリティ（誰でも情報を得られる）		15
	1	アクセシビリティを向上させる提案はあるか	15
	2-2-5 CMSソフトの機能		110
	1	コンセプトは優れているか	5
	2	機能面の独自性	85
	ページ作成の簡単さ（20点）、閲覧者目線でのページ作成・サイト構造修正（20点）、リンク切れ対応（15点）、組織改定対応（15点）、閲覧者にとって分かりやすいイベント情報の掲載管理（15点）		
	3	将来性	20
	2-2-6 安定稼働		30
	1	安定稼働	30
	システムの安定稼働（15点）、コンテンツの安定稼働（15点）		
	2-2-7その他		50
	1	独自提案・他システムとの連携	50
一次審査合計			600
二次審査合計			400
総合計			1000

各項目の得点				
特に優れている（満点）	優れている	普通	やや不十分	不十分
5	4	3	2	0
10	8	6	4	0
15	12	9	6	0
20	16	12	8	0
30	24	18	12	0
40	32	24	16	0